

理論と実践で、持続可能な農業技術を体得する

第2期

各回12名限定募集、全3講

照沼勝浩の さつまいもづくり



化成農薬0・化成肥料0・有機JAS取得済・食味よし！
資材費の高騰下でもビクつかないSDGs農法を初公開！

土壌を永続的に活性化する栽培法を探求して18年。
ようやく自然のメカニズムの一部が解明できました。

そこで私は、この栽培法をまとめ、農業者の方はもちろん、農業参入を進める企業など、熱意ある方であれば、どなたでも実践できるようマニュアル化いたしました。

是非、多くの方がこの栽培法を体得され、日本各地や世界各国に農業技術が普及し、持続可能な農業が次世代、次々世代と進展していくことを願っております。

挑戦する人生に悔いなし

1962年、東海村で400年以上続く農家の20代目長男として生まれる。小学校の頃から家業を手伝い、2004年に父が設立した(株)照沼勝一商店(現:(株)照沼)の代表取締役役に就任。2012年からはJICAタンザニアほしいも調査事業でアフリカに進出、タンザニアアドマ市にマトボルワを立ち上げ、現地生産と販売を開始。現在は、(株)照沼名誉会長、茨城中央ほしいも協同組合理事長、茨城県最高品質農産物研究会会長、2021年9月、日本SDGs農業法人協会 代表理事に就任。
SDGsに貢献する農業を提唱し実践。40haで自然栽培によるサツマイモを生産。人を愛し、農業技術に対する、あくなき探究心と好奇心、人を想う実直な言動から、照沼勝浩ファンは後を絶たない。

茨城県最高品質農産物研究会 会長
株式会社照沼 名誉会長
一般社団法人日本SDGs農業協会 代表理事 他役職多数

【開催スケジュール】

1 照沼式の全体像 なぜ栽培ができるのか？

土壌診断と分析方法、土づくりの仕方

※第1講は下記日程の中から選択下さい。

来年

茨城県東海村照沼勝浩事務所
第1講：13～17時

11/2(水)・12/9(金)・1/24(火)・2/2(木)

2 芋の伏込み方、苗づくりの仕方

2/16(木) 佐倉市圃場にて

3 (実習) 定植、畑管理の仕方

5/13(土) 佐倉市圃場にて

【ご参加費】

正、賛助会員・新規就農者 各回8,000円(税込)

一般 各回16,000円(税込)

※3講受講の場合は、各回×3の費用となります。



主催・申込 一般社団法人 日本SDGs農業協会 <https://jsaa.bio>

協力 NPO法人オーガニック事業協会 info@jsaa.bio

お申込みはQRコードから